

## 平成26年度「ゆかたできん祭」における暴走族等の状況について（報告）

「ゆかたできん祭」の開催期間中（6月6日～8日）の広島市における暴走族対策を円滑に推進するため、「ゆかたできん祭暴走族対策本部」を設置し、延べ74人の市職員が対応に当たった。

### 1 期間中の状況

初日が降雨のため人出が少なかったが、2日目は、天候に恵まれたこともあり、初日、3日目に比べて祭り客が一番多かった。3日間を通じて、アリスガーデン及びその付近一帯で監視及び街頭補導活動を行ったが、特異な動向はなかった。

### 2 当課における街頭補導活動の内容

#### (1) 職員及び相談員による街頭補導活動（19時～23時）

##### ア 活動人数

<1日目> 5人 <2日目> 5人 <3日目> 4人（延べ14人で対応）

##### イ 状況

喫煙、服装や髪形が目立ったものなどの少年に対し、声かけをした延べ人数は67人。

<性別内訳：男子42人、女子25人>

<学業別内訳：高校生相当15人、中学生35人、成人17人>

#### (2) 中学校と連携した街頭補導活動

近隣6中学校の教職員、PTA、地域団体などと当課職員が連携してパトロール体制を組み、アリスガーデンや本通り商店街などにおいて、合同で見回りや声かけ活動などの街頭補導活動を実施した。

### 3 総括

(1) 開催期間中、県警からアリスガーデン内及び付近に面倒見や暴走族OBが姿を現わしているという情報を得たが、い集、集会等の状況はなかった。また、特攻服、統一ジャンパーを着用した者の出沒もなく、広島市暴走族追放条例を適用する事案の発生はなかった。

(2) 期間中に警察と合同で行った清掃活動については、ゴミの散乱を防止するとともに、アリスガーデン内の滞留者の移動を促し、特異事案の防止となった。

(3) 警察が期間中に補導した不良行為少年の人数は、延べ58人（昨年比△15人）。

内訳（主なもの 喫煙28人、不健全娯楽21人など）